



## 沿岸各地の水温 (10月26日～31日)

日本海 17℃～18℃台 津軽海峡 17℃～18℃台  
陸奥湾 16℃～19℃台 太平洋 16℃～17℃台

今回は平均前回差が-0.8度となりました。

前年と比べると、日本海が+1.5度、津軽海峡が+3.2度、陸奥湾が+2.0度、太平洋が+2.3度で、平均前年差は+2.3度となっています。

平年と比べると太平洋側を除く海域で「やや高め」となっています。

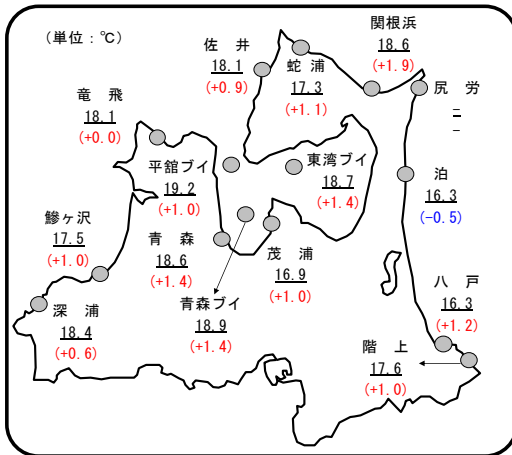


図 定地水温(10月26日～31日)  
 平均值(平年差)ブイは1m

## 表 沿岸各地の水温 (10月26～31日)

		(単位:℃)			
		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	18.4	-0.6	+1.8	+0.6
	鰺ヶ沢	17.5	-1.3	+1.2	+1.0
	平均	18.0	-1.0	+1.5	+0.8
津軽海峡	龍飛	18.1	-0.9	+3.8	+0.0
	佐井	18.1	-1.3	+2.2	+0.9
	蛇浦	17.3	+1.2	+3.5	+1.1
	関根浜	18.6	-0.8	+3.4	+1.9
	平均	18.0	-0.5	+3.2	+1.0
陸奥湾	青森	18.6	-0.5	+1.8	+1.4
	茂浦	16.9	-1.7	+1.7	+1.0
	平館ブイ	19.2	-0.6	+2.5	+1.0
	青森ブイ	18.9	-0.6	+2.2	+1.4
	東湾ブイ	18.7	-0.6	+1.9	+1.4
	平均	18.5	-0.8	+2.0	+1.2
太平洋	尻労	-	-	-	-
	泊	16.3	-1.1	+1.8	-0.5
	八戸	16.3	-0.7	+4.1	+1.2
	階上	17.6	-1.1	+0.9	+1.0
	平均	16.7	-0.9	+2.3	+0.6
全体平均		17.8	-0.8	+2.3	+0.9

## 太平洋の海況

(10月28日～29日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は17～18℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べて2度ほど降温しています。これは前年同期に比べて1～2度高い水温です。

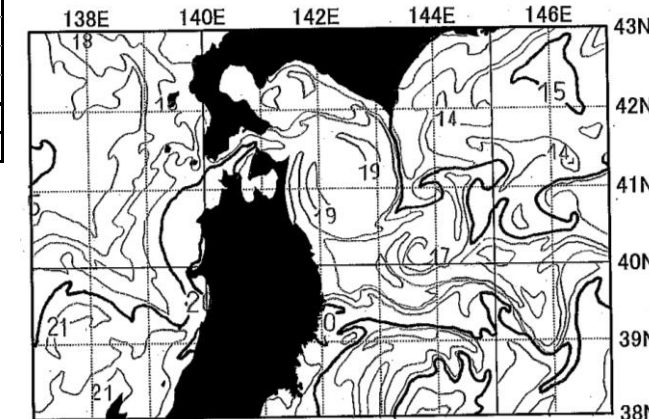
## 日本海の海況

(10月28日～29日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は20℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べてわずかに降温しています。これは前年同期と比べて2～3度高い水温です。



資料：(一社) 漁業情報サービスセンター  
 北部太平洋海況速報 第61号 10月30日発行

## ○平成30年度 第1回対馬暖流系マアジ・さば類・いわし類長期漁海況予報 (抜粋)

西海区水研は10月31日、関係機関の情報をとりまとめ、以下のような予報を発表しました。

### ●今後の見通し (平成30年11月～平成31年3月) のポイント

海況：東シナ海から九州・日本海西部沿岸域にかけての表層水温は、全般的には「平年並み～やや高め」で経過する。

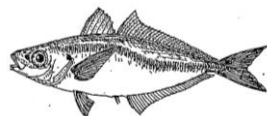
漁況 (来遊水準)

マアジは前年並み。

ゴマサバは前年を上回る。

マイワシは前年・平年を下回る。ウルメイワシは前年・平年を下回る。

カタクチイワシは前年を上回り、平年を下回る。



マサバは前年並み。



## ○平成30年度 第5回サンマ中短期漁況予報

(一社) 漁業情報サービスセンターは10月30日、関係機関の情報をとりまとめ、以下のような予報を発表しました。

### ●今後の見通し (2018年11月上旬～12月中旬)

来遊量

・道東海域：来遊量は減少し、11月上旬で終漁となる。

・三陸海域：11月上旬～中旬は、来遊量が増加するものの低位水準。  
 11月下旬～12月中旬は、来遊量は減少する。

・常磐海域：11月上旬は、低位水準ではあるが来遊がある。11月中旬～下旬は、来遊量は増加するものの低位水準。



## ○サケ捕獲状況

(10月20日現在)

	沿岸漁獲尾数	対前年比	
北海道	16,902,088 尾	125.4%	
オホーツク	9,444,955 尾	119.7%	
根室	2,970,502 尾	160.2%	北海道連合海区漁業調整委員会調べ
えりも以东	1,326,851 尾	206.9%	
えりも以西	1,962,535 尾	157.1%	
日本海	1,197,245 尾	64.9%	
青森県	124,062 尾	70.8%	青森県農林水産部水産局水産振興課調べ
岩手県	433,090 尾	104.5%	岩手県農林水産部水産振興課調べ
宮城県	292,718 尾	74.8%	宮城県農林水産部水産業基盤整備課調べ